

# あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会  
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 阿部 和彦  
編集人 金子 裕昭

〒379-2166  
群馬県前橋市野中町361番地2  
(群馬県勤労福祉センター2F)  
TEL 027-263-0555  
FAX 027-261-0549  
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp  
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2012年3月号  
No.203

## 3.8国際女性デー全国統一行動 「ワーク・ライフ・バランスを実現するぞ!!」アピール行動を実施

3月8日、高崎駅周辺において3.8国際女性デーの全国統一行動が行われ、女性委員・男女平等参画推進委員・構成組織組合員（女性組合員中心）・議員懇より約80名が参加しました。

夕方、高崎駅にて勤労者の帰宅時間をターゲットに3.8国際女性デーの起源や意義が記載されたチラシ入りのティッシュと携帯クリーナーを配布してPR活動を実施しました。

また同時刻に、駅前で街宣車を活用し3.8国際女性デーのPRに向け、女性委員会新井委員長のあいさつの後、連合群馬議員懇の小川晶県議・茂木英子

県議、宮崎衆議院議員の裕紀子夫人、桑原衆議院議員の由美子夫人によるリレーアピールを行いました。

18時30分より、参加者全員で高崎駅西口周辺のアピールウォークを行いました。アピールウォークには議員懇の阿部知世県議と小滝芳江桐生市議、林恒徳高崎市議も駆けつけ、参加者とともに「ワーク・ライフ・バランスを実現するぞ!!」、「男女平等社会をつくるぞ!!」、「公平な働き方を実現するぞ!!」、など元気な声でシュプレヒコールを行い、男女平等参画社会の実現に向けた世論喚起に取り組みました。



街宣アピールの冒頭にあいさつする新井委員長



リレーアピールを行う女性議員と議員夫人  
左から桑原・宮崎衆議院議員夫人、小川県議、茂木県議



通学・通勤の人へ3.8国際女性デーをPR



アピールウォークで元気にシュプレヒコール!

### ※3.8国際女性デーとは

1857年ニューヨークの被服工場で働く女性が、低賃金・長時間労働・劣悪な労働条件に抗議を行ったことが起源だと言われています。その後、1908年3月8日に女性労働者たちが賃金改善・労働時間短縮、参政権を求め「パンとバラ」を掲げてデモを行いました。賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。